

令和5年度の環境局の取り組み方針

環境局長：大西 貴之

環境局の役割

環境局では、「2050年ゼロカーボンシティにしのみや」を掲げ、地球温暖化対策を進めるとともに、環境学習都市の推進、資源循環型社会の形成やごみ収集などの清掃事業、ごみ処理施設の整備運営のほか、環境衛生、環境の監視・保全、空き地空き家対策、墓地等の管理運営などの業務を行っています。

令和5年度の重点目標

11月には環境学習都市宣言20年の記念イベントを開催し、この節目となる年に環境基金の創設、環境学習のバージョンアップや公共施設へのごみ焼却発電による電力供給などにも取り組みます。

また事業系ごみの減量・再資源化の推進や製品プラスチックの分別回収・資源化の検討のほか、新しい焼却施設などの更新に向けた計画を作成します。

引き続き環境の監視・保全、空き家・空き地対策に取り組むとともに、今後の市立墓地に関するあり方を取りまとめ、白水峡公園墓地の合葬式墓地のほか市立墓地の一般区画の利用者募集にも取り組みます。

市民の皆様へのメッセージ

これまで職員の給与や労務管理などの業務に長年携わり、総務省自治大学校で研鑽を積む機会にも恵まれました。

よく耳にするカーボンニュートラル（温室効果ガス排出を全体でゼロとする）は、地球規模の課題ですが、皆様にもきっと実践いただける身近な事例があります。環境意識の向上に寄与できるよう取り組んで参ります。

